

入院される患者さんにご家族へ

入院のご案内



あなたの入院日は

月 日 (曜日) 時です



この冊子の
動画もご覧
ください。



公益財団法人 佐々木研究所附属

杏雲堂病院

KYOUNDO HOSPITAL

目次 CONTENTS

▶ 01. 杏雲堂病院の理念・基本方針	◆◆◆◆◆	P 3
▶ 02. 入院の手続きについて	◆◆◆◆◆	P 4
▶ 03. 手術を受けられる方へ	◆◆◆◆◆	P 6
▶ 04. 入院生活について	◆◆◆◆◆	P 8
▶ 05. 退院について	◆◆◆◆◆	P 12
▶ 06. 病院から患者さんへのお知らせ	◆◆◆◆◆	P 14
▶ 07. 各種相談窓口のご案内	◆◆◆◆◆	P 19
▶ 08. 院内施設のご案内	◆◆◆◆◆	P 22
▶ 09. 地域包括ケア病棟のご案内	◆◆◆◆◆	P 26

各項目横の二次元コードを読み取ると、
説明動画をご視聴できます。



01. 杏雲堂病院の理念・基本方針

杏雲堂病院理念

医学の進歩に寄与し、医業をもって社会に貢献する

明治15年（1882年）初代院長 佐々木 東洋

未来に知の遺産を残す財団

令和7年（2025年）第5代理事長 佐々木 敬

患者さんの権利と責任・義務

1. 個人としての尊厳をもって医療を受ける権利があります。
2. 良質で安全な医療を公平かつ平等に受ける権利があります。
3. 診断・治療・予後について、十分に理解し納得できるまで説明を受ける権利があります。
4. 十分な情報を得たうえで、治療方法などについて自らの意思で選択する権利があります。
5. ご自身の医療について、他院を含め他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります。
6. プライバシーが保護される権利があります。
7. 自己の診療に関する記録の開示を求め、情報を知る権利があります。ただし、その情報が患者さん自身の生命・健康を著しく害する場合などには情報を知らされない権利があります。
8. ご自身の病気に関する情報を出来るだけ正確に医療従事者に伝え、自ら診療に参加し協力する責任と義務があります。
9. 全ての患者さんが良質で安全な医療を等しく受けられる権利を妨げず法規や病院の規則を守り、他に迷惑をかけないように配慮する責任と義務があります。

説明と同意（インフォームド・コンセント）について

病気の治療、検査の説明は医師が行います。

その内容を十分に理解され、ご自身の意思で選択・同意していただくことが原則です。

説明・同意文書をよくお読みいただき、納得して治療を受けていただくことが大切です。

病状・治療などについて、医師からの説明をご希望の方は、事前にその旨を医師または看護師に遠慮なくお申し出ください。治療を行う上でご自身の症状は大切な情報です。

医師や看護師にその都度お伝えください。

02. 入院の手続きについて



入院日の手続き

- 入院当日、1階「①患者サポート室」でお手続きください。
- 入院が休診日（第3土曜日午後、第1.2.4.5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3））に該当する場合は、直接入院病棟にお上がりください。入院手続きは翌営業日に1階「①患者サポート室」でお願いします。
- 交通事情により到着が遅れる場合は、お電話でご連絡ください。
- 交通事故、労災の方は窓口でお申し出ください。



入院生活の持ち物について

▶ 入院手続きに必要なもの

入院当日は、下記のものをお持ちください。

- ☐ 診察券
- ☐ 入院申込兼誓約書
- ☐ マイナンバーカード（顔認証または暗証番号が必要です）または保険証や資格確認書
- ☐ 介護保険証・公費助成による医療証等（お持ちの方）
- ☐ 退院証明書（入院日より3か月以内に他保険医療機関に入院した方のみ）
- ☐ 入院予納金※2（自費診療の方のみ）

※2：当院では、自費（保険外）診療の方のみ予納金（200,000円）をお預かりします。
予納金は退院時に返却しますので、預かり証は大切に保管ください。
インバウンド海外自費患者は国際課にお問い合わせください。

▶ 入院生活に必要なもの

入院当日は、下記のものをご準備ください。

～ご用意いただくもの～

- ☐ 服薬中の薬・おくすり手帳 ☐ 下着類 ☐ テレビ用イヤホン（多床室の方）
- ☐ 室内履き ※室内履きは、かかとのある滑らないものをご用意ください。
- ☐ （感染症流行時）マスク（ウレタンマスク・布マスクも可）
- ☐ （必要な方）メガネ、補聴器、義歯等 ※ケースも必ずお持ちください。

～ご用意いただく、または『入院セット』でレンタルいただくもの～

- ☐ 寝巻 ☐ タオル類 ☐ 洗面用具 ☐ ティッシュペーパー ☐ 湯呑み

※専門業者による『入院セット』のレンタルを導入しています。

上記物品は入院セットに含まれています。詳細は別紙をご覧ください。

持ち物補足説明

<手続き書類について>

- マイナンバーカード（または保険証や資格確認書）や介護保険証、医療証等はお預かりせず、確認後ご返却します。

<持ち物について>

- お持ち込みされた私物はすべて、ご自身で管理をお願いします。

<お薬について>

- 現在服用されているお薬を、「入院予定日数分+数日分」お持ちください。
おくすり手帳も一緒にお持ちください。



<洗面用具>

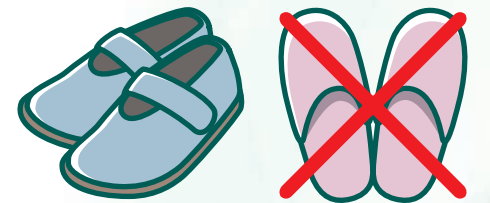
- タオル類は、洗面・入浴・体を拭く時に使用しますので、バスタオルとフェイスタオルを各3枚程度ご用意ください。★
- ボディーソープ★・シャンプー★・歯ブラシ★・歯磨き粉★などをご用意ください。
- ヘヤブラシ★・髪を結ぶもの、髭剃り（男性のみ）など必要な方はご用意ください。
- ドライヤーは病棟に用意しています。ご利用の際は病棟スタッフにお申し出ください。

<お食事>

- 湯呑みは落としても割れないものをご用意ください。★
- 箸、スプーン等の食器は当院で準備します。

<室内履き>

- 入院中の室内履き（靴）は、かかとのある滑らないものをご用意ください。スリッパのご使用はお控えください。
『入院セット』または9階売店でも販売しています。



<電気機器>

- 防災上、電気機器の持ち込みはご遠慮ください。
※持ち込み可能な機器：電気シェーバー、携帯電話、スマートフォン、ノートパソコン

※上記★印のついている物品は、『入院セット』に含まれています。

03. 手術を受けられる方へ



安全に手術を受けていただくために、細心の注意をはらいスタッフ一同取り組んでいます。
さらなる安全性を高めるため、患者さんにもご協力いただくようお願いします。
手術別の注意事項は、別途診療科からのご案内をご覧ください。

内服薬・サプリメント

<内服薬について>

現在内服している薬によっては、手術前に中止しなければならない場合があります。手術を受けられるにあたり、普段使用している薬を確認します。中止しなかった場合は手術が予定通り受けられない可能性もありますので、必ずお申し出ください。

中止した薬は手術後、主治医の指示により服薬開始となりますので、入院時に忘れずにご持参ください。

<サプリメントについて>

術前一週間前から、サプリメントの服用を中止してください。

薬は勝手に中止せず、**必ず医師に確認し**
指示のもと中止してください。



手術に必要な持ち物

入院中に手術を行う予定の方は、別途ご用意いただくものがあります。婦人科では外来で説明します。他の診療科では手術部位により異なりますので外来または病棟で説明します。

手術室への入室について（付き添いの方へ）

手術当日のおおよその入室時間はお伝えできますが、手術の進行状況やその他の都合により、時間は前後する事があります。手術室入室の際に、ご家族等付き添いの方がいらっしゃらない場合でも、入室し手術を開始しますのでご了承ください。

手術前に外していただくもの

以下、手術室入室前に外していただきます。

外していただけない場合は手術を受けられませんのでご注意ください。

<手術中の身体の様子を観察するため>

- マニキュア・ペディキュア（透明のものも含む）
- 付け爪（ネイルアート・ジェルネイル）
- 化粧（ファンデーション・アイシャドー・口紅・頬紅・リップクリーム等）

<手術中に目を保護するテープを貼るため>

- まつ毛エクステンション
- コンタクトレンズ（眼鏡は手術室内まで装着可能）

<火傷防止や、ずれて怪我をしないため>

- 貴金属（指輪・ピアス・イヤリング・ボディーピアス・ブレスレット・時計等）
- ヘヤピース・かつら
- その他金属で留めるもの

<全身麻酔の呼吸管理で、口から気管へ管を入れるため>

- 外れる歯（入れ歯・ブリッジ）
※グラグラする歯のある場合は麻酔科医・看護師にお申し出ください。
- 口のまわりのヒゲ（剃ってください）

まつエク



ネイル



付け爪（ネイルアート・ジェルネイル）
まつ毛エクステンション
は、**入院前に外してください！**
指輪、ボディーピアスは
入院前に外れる事を確認
してください！

04. 入院生活について



手術を受けられる患者さんの治療やリハビリの予定などは、あらかじめ決まっています。(クリニカルパスといいます。)

入院中に受けられる検査や治療、手術について「クリニカルパス」や「入院診療計画書」などを用いてご説明します。検査や治療内容、看護の内容などについてご不明の点やご質問がありましたら、遠慮なく担当医や看護師にお尋ねください。

入院中の一日の流れ

患者さんの病状により変わることもありますが、おおよそその一日の流れです。

6:00	起床	モーニングケア 検温・採血・検尿（必要な方）
7:30	朝食	服薬・点滴・処置・清潔ケア・血圧測定・検温
12:00	昼食	服薬・点滴・処置・清潔ケア・血圧測定・検温
18:00	夕食	服薬・点滴・処置・清潔ケア・血圧測定・検温
21:00	消灯	イブニングケア 服薬・点滴

※入浴は日中に行います。



入院生活詳細

<食事について>

- 食物アレルギーのある方は、必ず事前に担当医または看護師にお申し出ください。
- 食事に関するご要望がありましたらお申し出ください。管理栄養士が対応します。
例) 病状や薬により食べにくい食品がある。宗教上の理由で禁止食品がある。
- 食事の際、配茶は行っていないませんが、各病棟に給茶機を設置していますので、各自ご利用ください。(緑茶・ほうじ茶・お湯・水)
- 食べ物の出前や宅配(デリバリー)などはできません。
- 面会者による食品の持ち込みは、食中毒や害虫の発生を防止する上からもご遠慮ください。ただし、治療上どうしても必要な場合はご相談に応じます。

<入浴許可と浴室利用について>

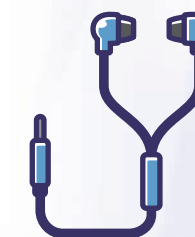
- 入浴には担当医の許可が必要です。ご利用方法につきましては、入院後別途ご説明します。

<洗濯、コインランドリーについて>

- 各病棟に、洗濯機・乾燥機を設置しています。
- ご使用は現金のほか、テレビカードもご利用できます。
(洗濯機 100 円 / 1 回 乾燥機 100 円 / 1 回 40 分) ※ご利用の際は洗剤をご用意ください。

<寝具について>

- 寝具は病院で準備します。料金は入院基本料金に含まれています。
- シーツ・カバー類の定期交換は、週 1 回行います。



<テレビのご利用について>

- 4.5.6 入室に、カード式の有料テレビを設置しています。
- テレビカードの自動販売機は、1 階公衆電話機横および 4～9 階のエレベータホールに設置しています。
- テレビカードの精算機は、1 階公衆電話機横と 1 階エレベータホールに設置しています。
- 多床室でテレビをご覧になる際はイヤホンをご使用いただき、22 時以降のご利用はご遠慮ください。イヤホンは 5 階エレベータホールおよび 9 階売店で販売しています。
- 個室・2 人室には、無料でご覧いただけるテレビを設置しています。

<ノートパソコン、インターネットのご使用について>

- 院内フリー Wi-Fi によるインターネット接続サービスをご利用いただけます。
詳細は HP を、接続方法は病棟でご確認いただき、ご自身で端末の設定をお願いします。
- 盗難・落下のリスクには対応できませんので、ご自身で管理をお願いします。
- キーを打つ音や夜間の使用(画面の光や音)等マナーに十分ご配慮ください。



<携帯電話のご使用について>

- マナーモードに設定の上、通話は「携帯電話使用可能エリア」でお願いします。
- 個室での通話は可能ですが、医療機器の使用により禁止させていただく場合があります。

<電化製品のご使用について>

- 医療機器や電力を消費する電化製品(トースター、電気ポット等)のお持ち込みはご遠慮ください。
- 音の出る電化製品を使用する場合は、周りの方の迷惑にならないようにご配慮ください。

貴重品・補助具について

<貴重品>

- 貴重品は必ずセーフティーボックスに入れ、カードキーは身につけて管理してください。
- 高価な時計・指輪等の貴重品や多額の現金は、必要以外お持ちにならないでください。
- 万一盗難にあわれても、当院では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- やむを得ず多額の現金をお持ちの場合は、「紙幣のみ」お預かりしますので、ご相談ください。

<補助具（入れ歯・補聴器・眼鏡等）>

- 入れ歯や補聴器、眼鏡等の破損・紛失は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ティッシュやハンカチ等に包んで保管されますと、誤って処分してしまう可能性もあるため、保管の際は専用ケースに入れてください。



入院中の規則・その他

<外出・外泊について>

- 担当医にご相談ください。承諾の得られた方は「外出・外泊届」に記入し、スタッフステーションへご提出ください。
- 外出時には「外出・外泊届」の「ご本人様控」を携帯いただき、外出（泊）より戻られましたら看護師にお渡しください。
- 外出・外泊された場合でも、入院料および個室料金をご負担いただきますのでご了承ください。
- 帰院予定時刻を過ぎても帰院確認ができない場合は、ご家族への連絡や警察への通報で捜索をお願いすることがあります。

<夜間・休日等時間外における出入りについて>

- 1階正面玄関は、17時で施錠します。
- 夜間の出入りに際しては防犯上、警備員が声をかけさせていただきます。

<面会について>

- 感染症流行時には、①面会制限 ②面会者のマスク着用と手指衛生の実施 ③面会者の体調チェック等実施する場合があります。
- 患者さんの安静や診療のさまたげにならないよう、面会は決められた時間内にお願いします。また、長時間の面会をご遠慮ください。
- 患者さんの病状によっては面会をお断りすることや、時間を制限または変更することがありますのでご了承ください。
- 面会の方の病室内での飲食・喫煙はお断りします。
- 12歳以下のお子様による病棟での面会や、大勢での面会は、感染予防のためご遠慮ください。
- 入院に必要な物品やお見舞品のお届けも、面会時間内にお願いします。
- お花（生花・鉢植え・ドライフラワー・プリザーブドフラワー等）の持ち込みは、感染予防とアレルギー対策のためご遠慮ください。
- 他の入院の方のご迷惑にならないようお願いします。
- 市井の感染状況に応じ、面会時間等随時ルール変更を行っています。別紙案内または病院ホームページをご確認ください。

<付き添いについて>

- 入院中の看護はすべて看護スタッフが行いますので付き添いの必要はありません。ただし、患者さんの状態を考慮し医師が認めた場合は、ご家族に限り付き添いができます。担当医または看護師にご相談ください。

<病室の移動について>

- ご本人または他の患者さんの病状等に応じて、病棟や病室あるいは病室内のベッドの位置を移動いただく場合があります。

<入院中の他医療機関の受診について>

- 入院中に他院への受診をされたい場合は、担当医または看護師にお知らせください。ご相談なしに他院を受診された場合、その費用は健康保険が適用できず、全額患者さん負担となる場合があります。

<理容について>

- 当院には理髪室がありませんが出張サービスの依頼ができますので、ご希望の場合は看護師にご相談ください。
※感染症流行時には、本サービスを休止する場合があります。

05. 退院について



退院時刻は原則として「午前10時」です。やむを得ずこの時刻に退院できない場合は、担当医または看護師にご相談ください。 ※退院日に処置・検査等ある場合を除く。

入院費用の精算（月をまたいでのご入院の場合）

- 入院費用は、毎月月末締めとなります。通常請求書は翌月3日～5日頃、患者さん本人の病室へお届けします。医師・看護師の医学的判断によりご本人への配布が難しい場合は、連帯保証人の方へご連絡します。
- ご家族へのお渡しや、支払い方法（振込等）のご希望がある場合は、事前に各病棟スタッフまたは、患者サポート室へお申し出ください。
- 受け取り後、10日以内を目安に1階「④支払窓口」「自動精算機」で一括でご精算ください。 ※患者さんにより精算場所が異なるため、請求書配布時にご案内します。
- 高額療養費の自己負担額は月毎に設定されているため、入院期間が月をまたぐ場合は、それぞれの月毎に限度額をお支払いいただきます。

退院時の精算の流れ

- 退院の当日は、会計の準備が出来次第ご連絡します。連絡がありましたら1階「③会計受付」にお越しください。精算のご案内をします。なお、退院日が第1.2.4.5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日迄）の休診日に当たる場合は、その前日にご精算をお願いします。
- 退院時刻に間に合うよう計算処理を行いますが、やむを得ず退院後に追加の請求をさせていただきます。
- 原則として、退院当日一括でのご精算となります。
- お支払いは、現金のほか各種クレジットカード、デビットカード、交通系ICカード、銀聯カードもご利用になれます。 ※テレビカードのご購入は現金のみとなります。



- 支払済みの領収書は、確定申告の際に必要となりますので、大切に保管してください。紛失等で再発行をご希望の方は代わりに『領収証明書』（有料）を発行します。
※ 領収証明書1通 / 1,100円（税込）

入院費用精算窓口お取り扱い時間

- 退院時 平日（月～金） / 第3土曜日 会計の準備が出来次第ご連絡します。
- 退院時以外 平日（月～金）9:00～16:30 / 第3土曜日 9:00～12:30
※休診日（第3土曜日午後、第1.2.4.5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3））除く

各種診断書・証明書等のご依頼について

各種診断書および証明書等が必要な場合は、以下の要領でお申込みください。なお、各診療科により作成期間が異なる場合がありますので、詳しくは窓口でご確認ください。

<申し込み窓口>

- 1階「⑤文書窓口」
退院日が決まりましたらご依頼ください。 ※退院後のご依頼も可能です。
- 受付時間 ※受付時間以外是对応できません。
平日（月～金） 9:00～16:30 / 第3土曜日 9:00～12:30
- 連絡先（代表）
TEL: 03-3292-2051

<作成期間>

- おおむね2～3週間
お預かりする書類の種類や内容および担当医により若干異なりますので、あらかじめご了承ください。



作成料(税込)	書類の種類
1,100円	通院証明書(当院様式)、領収証明書、入院期間証明書 入院見舞金支給申請書、診療報酬点数確認書 等
3,300円	一般診断書※1(当院様式/会社等提出用)、死亡診断書(当院様式) 通院証明書(保険会社様式) 等
5,500円	障害認定・障害年金用申請書および診断書、身体障害者診断書・意見書 難病医療費助成制度用申請書(初回・更新)、難病医療重傷患者認定申請書 等
7,700円	入院証明書※2(保険会社指定書式)、一般診断書※1(当院様式/保険会社提出用) 死亡診断書(保険会社指定書式、役所指定書式)

※1 当院書式の記載内容は書類申請時に確認します。医師が記載した後の追記は再度料金が発生しますのでご注意ください。
また、記載内容によっては医師の判断で記載できないこともありますので医師に確認の上お越しください。

※2 複数の診療科になる場合は、診療科分の作成料を請求させていただく場合もあります。

06. 病院から患者さんへのお知らせ



個人情報の取扱いについて

患者さんにご提供いただいた個人情報は、以下に定める利用目的の範囲内で利用し、患者さんの同意なく利用目的以外に利用しません。

1. 院内での利用

- ① 患者さんに提供する医療サービス
- ② 医療保険請求事務
- ③ 入退院時の病棟管理
- ④ 会計・経理
- ⑤ 医療事故等の報告
- ⑥ 当該患者さんへの医療サービス
- ⑦ 院内医療実習への協力
- ⑧ 医療の質の向上を目的とした院内症例検討会
- ⑨ その他、患者さんに係る管理運営業務

2. 院外への情報提供としての利用

- ① 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との医療連携
- ② 他の医療機関からの照会への回答
- ③ 患者さんの診療のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ④ 検体検査業務等の業務委託
- ⑤ ご家族等への病状説明
- ⑥ 保険事務の委託
- ⑦ 審査支払機関へのレセプト提供
- ⑧ 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ⑨ 事業者から委託を受けた健康診断に係る事業者への結果通知
- ⑩ 医師賠償責任保険等に係る医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届け出等
- ⑪ その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

3. その他の利用

- ① 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ② 外部監査機関への情報提供
- ③ 治験または製造販売後臨床試験の実施に際した症例調査
(匿名化が困難な場合、原則として本人の同意を得ます。)
- ④ 匿名化を前提とした医学研究への利用。また、研究成果の学会報告や学術論文による発表
- ⑤ がん登録事業に関する必要な書類等の提出

左記のうち、同意しがたい事項がある場合は、その旨を1階患者サポート室「医療相談」までお知らせください。

※お知らせがないものについては、同意いただけたものとして取り扱います。

※お知らせいただいた内容は、後からいつでも訂正・削除・消去等することができます。

医療体制と看護体制

- 医師は診療科別に分かれて担当医を決めていますが、夜間及び休日は原則として当直医が診療にあたります。
- 看護師は1日2交代で情報を共有しながらチームで担当します。
- ご自身の病気のことや、検査・治療については、医師・看護師が十分な説明をします。入院中に疑問に思われる点、ご要望等がありましたら担当医や看護師にお気軽にお申し出ください。

医療安全について

患者さんやご家族にも職員が取り組んでいる安全対策にご参加いただき、一緒に安全を守っていきたくと考えています。ご協力をお願いします。

<名前の確認>

- 患者さんの安全を確保するために、リストバンドを着けていただきます。
- ご本人確認のために、診察・検査・治療のたびに「リストバンド」での確認をします。お名前をお聞きして確認をしますので「フルネーム」で名乗ってください。



<転倒・転落のご注意>

- 入院中は環境が変わり、筋力・体力の低下から、転倒・転落の危険が高まります。
- 危険防止対策については、ご家族様と共に危険を回避していきたくと思います。

プライバシーの保護について

- 病室の入口にお名前を表示します。不都合が生じる場合はお申し出ください。
- 電話の取次ぎは行いません。また、病名・病状に関するお問い合わせは原則お断りしています。
※当院では、安全管理上問題が生じない範囲内でプライバシー保護を実施しています。
 - ① 電話等による問い合わせに対し、一切の回答をしないようにすることができます。(個人指定不可)
 - ② 病室入り口にお名前を表示しないようにすることができます。

感染対策について

- 石けんと流水による手洗い、アルコール製剤による手指衛生にご協力ください。
- 入院中、ペット（小動物・鳥獣・魚等）の持ち込みは、感染予防のため禁止しています。
- 生花・鉢植え・ドライフラワー・プリザーブドフラワー等は、感染やアレルギーの原因となりますので、病棟への持ち込みをご遠慮いただいています。
- 患者さんの安全で快適な療養環境提供のため、院内ラウンドをします。
- 院内の感染発生状況の把握と、感染拡大防止や患者さんの重症化予防のためさまざまなサーベイランス実施し、厚生労働省感染対策サーベイランス事業に参加しています。
- 患者さんの検査結果によって、個室への移動をお願いする場合があります。その場合、医療従事者はケアの際、手袋やガウンを着用し器具を個別化します。また、リハビリの制限が生じる場合があります。



マスクの着用について

感染症流行時には、マスクの着用をお願いする場合があります。
多床室の場合は常時マスク着用を、個室の場合はお部屋から出る際に着用ください。
入院の際必要枚数のご用意をお願いします。 ※当院で使用可能なマスクは下記の通りです。



不織布マスク / ウレタンマスク / 布マスク

臓器提供について（臓器提供意思表示カードご提示のお願い）

患者さんが意思表示カード等で臓器提供の意思を示した場合、また死亡後にご遺族より臓器提供の申し出があった場合、日本臓器移植ネットワークと連携し、適切に対応します。

臓器提供の意思を表示したカードをお持ちの患者さんは、入院時に担当医または看護師にお知らせください。



非常災害時の対応について

- 地震・火災等が発生した場合、病院スタッフが安全な場所に誘導しますので、指示に従ってください。
- 非常口の案内は、お部屋の入口ドアと、エレベータホールに掲示していますのでご確認ください。



防犯カメラの設置について

当院では、盗難・置き引き等の防止対策のため、院内各所に防犯カメラを設置しています。

院内での撮影・録音について

病院内での撮影・録音行為は個人情報および院内秩序維持上の観点から、管理者の事前同意がない場合は原則禁止です。ブログや SNS への投稿も禁止しています。

録音を希望される場合は、理由をうかがった上で管理者および主治医の判断とさせていただきます。

なお、当院の指示に従っていただけない場合は病院から退去していただく場合もありますのでご了承ください。



入院生活を快適にお過ごしいただくためのお願い

- 病院・病室も小さな社会です。安全・安心な入院生活を送っていただくために、さまざまな制約や約束ごとを設けていますので十分に確認の上、快適な入院生活をお過ごしください。
- 他の病室への立ち入りや消灯後のロビーでの雑談は、他の患者さんのご迷惑となりますので、ご遠慮ください。
- 禁煙にご協力ください。当院は敷地内全て禁煙です。（電子タバコ・加熱式タバコ等含む）
- 飲酒などの院内の秩序を乱す行為があった場合は診療を中止します。（面会人も含む）
- 暴力・暴言・ハラスメントやストーカー行為があった場合は、診療を中止し警察へ通報します。
- 入院中は医師および看護師の指示や院内の諸規則をお守りください。規則や必要な指示を守れず、療養上不適切と判断される場合は退院していただく場合があります。
- 病院スタッフへの贈答品は固くお断りします。



遺伝子検査・治療のご理解と医学研究へのご協力をお願い

当院におけるあなたの診療に際しての検査に使われた血液や組織などや、手術などで摘出された組織の残りと、それらに付随する診療情報、診療後の経過情報を、あなたの病気のゲノム情報などとともに広い範囲の医学研究のために活用すること、及びそれらの研究のための採血について、ご協力をお願いする場合があります。

該当する方には個別にご説明をします。具体的な研究内容や管理体制等についてはホームページをご覧ください。



担当部署
バイオバンクの
HPはこちら



ご協力いただきたい
内容を分かりやすく
まとめた動画はこちら



～あなたの遺伝子を次の世代のために～

明治大学の学生証をお持ちの方へ

入院費はお支払いいただきます。学生健康保険互助組合による給付については、明治大学へお問い合わせください。

ご寄付のお願い

当院は、「神田駿河台で140余年、地域と共に杏雲堂病院」の方針で、地域医療の循環を支える中間連携病院として活動しております。また「このがんなら杏雲堂」と言われるよう、特徴あるがん診療にも力を注いでおります。

どうか、私たちへの活動へご支援を賜りたく、皆様からの「ご寄付」をお願い申し上げます。なお、ご寄付をいただく場合、税法に定める優遇措置を受けることができます。

07. 各相談窓口のご案内

当院では患者さんからのご相談を一体的にお受けする「患者サポート室」を設置しています。

▶ 窓口の時間

平日（月～金）9：00～17：00 / 第3土曜日 9：00～13：00

※休診日（第3土曜日午後、第1.2.4.5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3））除く

<入院調整>

入院（レスパイト入院）に関するご相談や、入院の予約・入院当日の手続き、地域の医療機関との連携・調整、セカンドオピニオンについてのご相談をお受けします。

<退院支援・患者福祉相談>

看護師・医療ソーシャルワーカー（MSW）が、医療・介護・福祉の総合的な視点で、地域の医療機関・訪問看護ステーション・居宅支援事業所などと連携を取りながらのご支援、生活にかかわるご心配・ご不安を伺い、対応方法としての社会サービスのご提案・相談機関のご紹介をします。入院・外来問わず、またご家族からのご相談も承ります。

<医療相談>

患者さんやご家族の医療に関する疑問を中心に、様々な不安・悩みなどのご相談をお受けしています。



患者相談窓口について

当院では患者さんやそのご家族等からの医学的質問および生活上並びに入院上の不安など、様々な相談に対応する患者相談窓口を設置しています。

相談内容が医療安全に関することであれば、医療安全管理室において速やかに具体的な事故防止策を立案し必要な措置を講じます。

相談は無料です。相談内容については秘密を厳守しますので、まずはお声掛けください。

また、相談されたことにより患者さんやご家族が不利益を受けるようなことは一切ありません。

● 場所

1階 「①患者サポート室」内

● 相談時間

平日（月～金）9：00～16：30 ／ 第3土曜日 9：00～12：30

※休診日（第3土曜日午後、第1,2,4,5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3））除く

● 対応担当者

患者相談員、社会福祉士、医療安全管理者、特定看護師、看護師長、研修を受けた事務員

がん相談支援室について

がん看護専門看護師がご相談に応じます。ひとりで抱えずに気軽に相談ください。

※医師に代わって治療について判断するところではありませんので、ご注意ください。

● 受付時間

平日（月～金）10：00～15：00

● 受付窓口

ご入院中の方 ： 病棟スタッフにお申し出ください。

外来通院中の方： 1階 「①患者サポート室」へお声掛けください。



カルテ開示について

当院の開示規程に基づき、患者さんの診療記録等（診療録・手術記録・看護記録・検査結果・画像など）の開示をおこなっています。開示希望やご不明な点がございましたら、「①患者サポート室」へご連絡ください。

ACP（アドバンス・ケア・プランニング）人生会議について

当院は、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）人生会議の推進に協力しています。

将来の人生をどのように生活をして、どのような医療や介護を受けて最期を迎えるかを計画して、ご自身の考えを心づもりとして**ご家族や近しい人、医療やケアの担当者とあらかじめ話し合っておく取り組み**をアドバンス・ケア・プランニング（ACP）といいます。愛称として「人生会議」と呼びます。環境や体調の変化により、**繰り返して**話し合いを行うプロセスでもあります。

人生会議 ACPはご家族や医療やケアの担当者と話し合って確認するという行為が大事な点です。今後の人生をどのように過ごして、どのような医療やケアを受けたいかをご家族や専門職との話し合いの中で決めて記録に残すとよいでしょう。練習として、ご自身の今の「心づもり」を記載してみたいかがでしょうか。記入後に「①患者サポート室」にお持ちいただければ電子カルテに保存して、医療スタッフで共有させていただきます。

そして「心づもり」をきっかけにACPについて、ご家族・医療スタッフと話し合っていたいただければと思います。

◆ 記入用紙はこの冊子と一緒にお渡ししています。記入方法や内容に悩んだ際は患者サポート室にご相談ください。

◆ ご家族や大事な方と内容を共有ください。

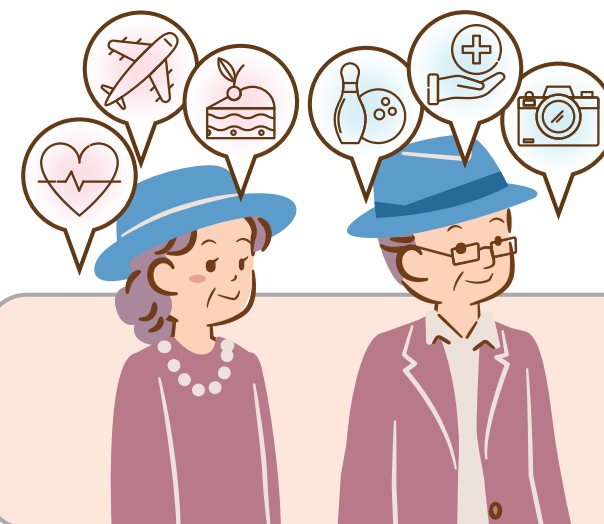
◆ 当院電子カルテに保存し、医療者と共有することもできます。ご希望の方は患者サポート室へお持ちください。

心づもり

お名前： _____ 日付： _____ 年 _____ 月 _____ 日

- 大切にしていること
- 自分の生き方（心情）
- 病気になる時に望む医療やケア、望まない医療やケア
- 自分で意思表示ができないときに望む治療
- 自分の代わりに判断してほしい人
- これだけは嫌なこと
- 最期まで暮らしたい場所

ACP



当院ホームページもご覧ください。→



08. 院内施設のご案内

利便施設のご案内

- 

■ 給湯室（給茶機・冷蔵庫・電子レンジ）
各病棟に設置していますのでご利用ください。
安全のため、給茶機から直接水筒やペットボトルに飲み物を入れないでください。
冷蔵庫をご使用になる際は「お部屋番号」「お名前」「開封日」を記入してください。持ち主が不明なものや賞味期限を過ぎているものは処分します。
- 

■ 洗濯・コインランドリー（現金またはテレビカードでご利用できます。）
各病棟に設置していますのでご利用ください。洗濯はできるだけご自宅をお願いします。
ご利用の際は洗剤をご用意ください。
利用時間 7:00～19:00 ※予約用紙（洗濯機横に設置）に名前を記入しご利用ください。
- 

■ 郵便物
手紙などの郵送を希望する方は、1階「①患者サポート室」へお持ちください。
別途、郵送料をいただきます。
- 

■ 宅配便
9階の売店で取り扱っていますので、お荷物をお持ちください。
- 

■ 自動販売機（飲み物）
地下1階、1階、2階、3階、9階エレベータホール（4号機前）に設置しています。
地下1階の1台を除き、キャッシュレス決済対応の自動販売機です。
- 

■ テレビカード自動販売機、精算機
自動販売機は1階公衆電話機横、4階～9階エレベータホール（4号機前）に設置しています。
精算機は1階公衆電話機横、1階エレベータホール（1号機前）に設置しています。
※テレビカード販売機はキャッシュレス決済非対応です。現金でご購入ください。
- 

■ テレビ用イヤホン
5階エレベータホール（4号機前）の自動販売機（現金のみ）と、9階売店で販売しています。
- 

■ 公衆電話
1階玄関ロビーと6階エレベータホール（4号機前）に、テレビカード式公衆電話を設置しています。
（現金・テレホンカード利用不可）



■ 充電器（携帯電話・スマートフォン・タブレット）
コイン式有料充電器を、1階玄関ロビーに設置しています。



■ コピー・FAX
1階「①患者サポート室」へご相談ください。



■ 使い捨てマスク
1階玄関ロビーの自動販売機（現金のみ）と、
9階売店で販売しています。

※院内に ATM はありません。



各階のご案内

9 階	9Fリハビリテーション室 ラウンジ・売店 自販機（飲み物）	  
8 階	緩和ケア病棟	
7 階	緩和ケア病棟	
6 階	地域包括ケア病棟 公衆電話	
5 階	一般病棟 自販機（イヤホン）	
4 階	一般病棟（女性専用）	
3 階	レントゲン室 内視鏡室 手術室 検査・手術患者家族控室 自販機（飲み物）	 
2 階	レディースセンター 検査室 検診センター 自販機（飲み物）	
1 階	内科・外科外来 化学療法室 処置室 外来受付・会計 支払窓口 患者サポート室（入院調整・退院調整・患者相談・地域連携） 自販機（飲み物・マスク） 公衆電話 充電器	   
B1 階	リニアック室 CT室 MRI室 B1リハビリテーション室 自販機（飲み物）	 

入院病棟のご紹介

<一般病棟>

急な病気やケガ（急性期）、糖尿病や高血圧症（慢性期）の急性増悪により、入院治療を要する方に対し、急性期の医療（精密検査・手術等）を提供します。

病気の治療と平行して、可能な限り早期からリハビリテーションを行い、効率的かつ密度の高い医療を提供し、早期の病状回復、早期社会復帰を目指します。

<地域包括ケア病棟>

通常では急性期治療を終了し、病状が安定すると退院となりますが、急性期治療を終了してもすぐに在宅復帰、また施設へ移ることに不安のある方に対して、「在宅復帰支援計画」に基づき、担当医・看護師・リハビリスタッフ・医療ソーシャルワーカー・その他メディカルスタッフが協力して復帰支援を行い、在宅復帰を目指します。

入院期間は40日を目安にご案内しています。

<緩和ケア病棟>

『患者さん自らが苦しみを解放し、自分らしく生きる』ことを援助していきます。病やその過程を自然のこととして受け入れ、患者さんやご家族にとって最善のクオリティ・オブ・ライフが得られるように多職種が協力して全人的ケアを行っていきます。

売店・ラウンジのご案内

<売店営業時間>

平日（月～金） 9：00～16：00
土曜日 10：00～14：00
日曜日・祝日 休業

※お支払いは、各種クレジットカード・交通系カードもご利用になれます。

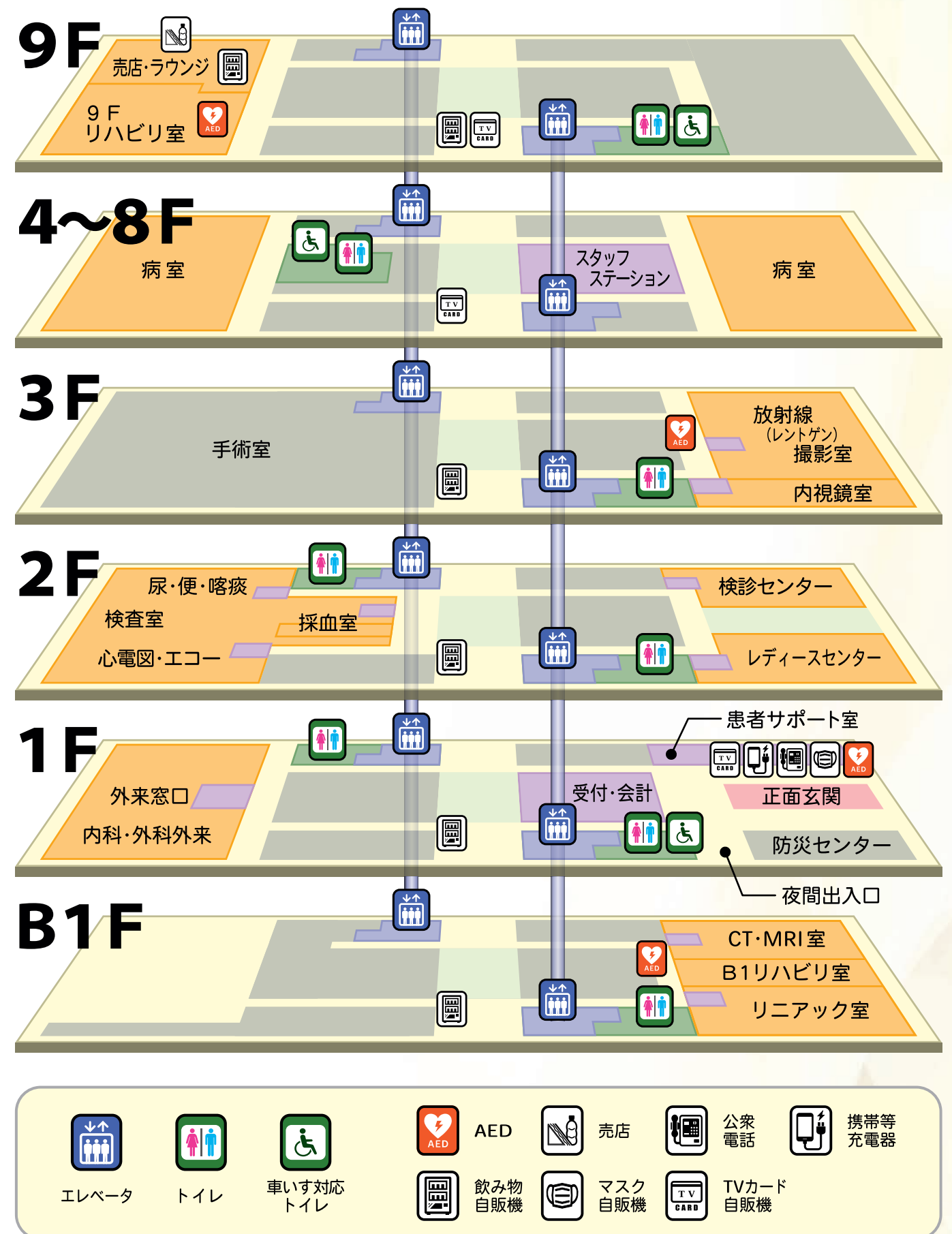
※ラウンジ開放時間は、売店営業時間と同じです。

※最新情報は病院ホームページをご覧ください。

見晴らしの良い病院9階に、
売店&ラウンジがあります。
どなたでもご利用いただけます
ので、お気軽にお越しください。



全館フロア案内図



09. 地域包括ケア病棟のご案内

地域包括ケア病棟とは

急性期治療が終了し、症状が安定した患者さんに対して、リハビリや退院支援等行う病棟を言います。「在宅復帰支援のための病棟」です。入院期間は、40日を目安にご案内しています。

入院・転棟（移動）の対象となる患者さん

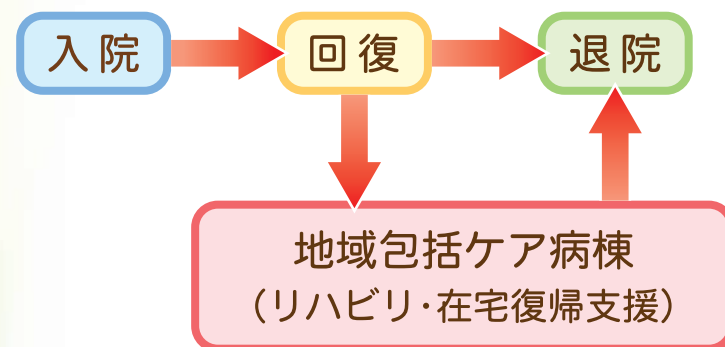
- 急性期の治療が終了し、もう少し経過観察が必要な方。
- 在宅等への復帰に向けてリハビリが必要な方。
- 在宅等での療養準備が必要な方。

※一般病床の状況によっては対象となる患者さん以外の方にも移動をお願いする場合があります。

入院中の患者さんで、上記に当てはまる方には「地域包括ケア病棟」をご提案させていただきます。地域包括ケア病棟への転棟（移動）後、症状に変化があり検査・治療等が必要と判断された場合は、一般病棟へお戻りいただく場合もあります。

地域包括ケア病棟に入院・転棟（移動）すると？

「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医・看護師・リハビリスタッフ・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカー等が協力して、在宅復帰の支援を行っていきます。必要時、外部の関係者（介護担当者等）とも連携を図っていきます。



入院費について

- 1日あたりの入院費は定額で、入院基本料、投薬料、注射料、簡単な処置、検査料、画像診断料、リハビリテーション料等の費用が含まれます。
(一部、出来高算定で追加となる場合があります。)
- 食事負担額、保険外費用（病衣代、室料差額等）は、別途ご負担いただきます。

次回の外来は便利に受診しませんか？

病院外来アプリ

待合番号表示 / 医療費後払い



1 スマホで待合番号が見られる！



2 クレカで医療費の後払いができる！

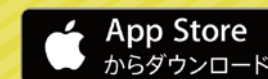
会計を待たずにすぐに帰れる！
忙しいあなたにオススメの機能

外来会計のみで、
入院費用のお支払いは
現在できません。

利用料
0円

まずはアプリをダウンロード

病院外来アプリ Sma-pa (スマパ) のダウンロードはこちら

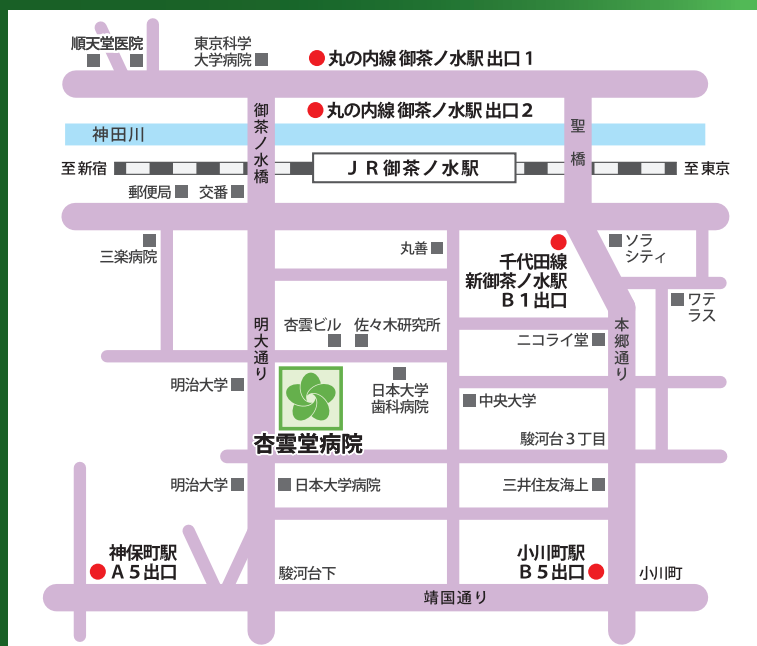


詳細はHPを
ご覧ください。



※ご質問は、1F 外来カウンターのスタッフへお尋ねください。

※アプリのダウンロードおよびご利用には別途データ通信料が発生し、その費用は利用者個人の負担となります。



- JR 中央 / 総武線 御茶ノ水駅
 > 御茶ノ水橋口 徒歩 2 分
- 千代田線 新御茶ノ水駅
 > B 1 出口 徒歩 3 分
- 丸の内線 御茶ノ水駅
 > 出口 1・2 徒歩 5 分
- 都営新宿線 小川町駅
 > B 5 出口 徒歩 12 分
- 都営新宿線
 ■ 都営三田線 神保町駅
 ■ 半蔵門線
 > A 5 出口 徒歩 10 分

お車で越しの患者さんは、病院敷地内に立体駐車場（高さ制限 155cm 以下）がありますのでご利用ください。
 入退院当日の送迎は、駐車料金が一部割引となります。
 詳細は患者サポート室へお尋ねください。



入院のお問い合わせは「患者サポート室」へ

連絡先 TEL : 03-3292-2054 (直通)

窓口時間 平日(月～金曜日) 8:30～17:00 / 第3土曜日 8:30～13:00

休診日 第3土曜日午後、第1.2.4.5土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

このパンフレットは、ご入院時の手続きや入院療養に必要なことが記してあります。
 入院される患者さんが積極的に医療に参加し、早期に健康回復を目指すことを目的に作成しています。
 ご家族の方も必ずご確認ください。



公益財団法人 佐々木研究所附属
杏雲堂病院
 KYOUNDO HOSPITAL



〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8
 TEL : 03-3292-2051 (代) / FAX : 03-3292-3376 (代)
<https://www.kyoundo-hospital.jp>